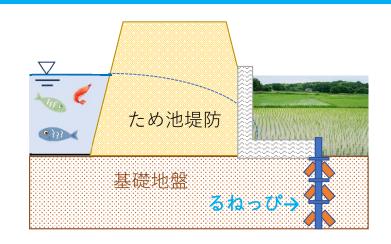
# るねっぴ(Roots Network Pile) で地盤と建物を補強しちゃぉ

# ● るねっぴの技術的検討

既存のコンクリート構造物を簡便に補強できる杭において、①杭の土中形状、②杭の表面形状、および③現場適応力が懸念されたため、それぞれ実験と情報整理を行った。



より実践的な既存構造物の補強方法の 確立と新製品展開へのアプローチ



# ● ボルトネジ, スパイラル杭, および水道管による土中形状



ボルトネジ(直径 $\phi$ 8mm, $\phi$ 12)



スパイラル杭(φ23.5)

水道管¼,½,1インチ×5種類組合せ





①梨地(ナシジ)加工 日本古来の梨地模様を,様々な ■製品の表面に行う加工。

②おろし金加工! 実際にどこまで加工できるかは 課題であるが、土との密着度は最良。

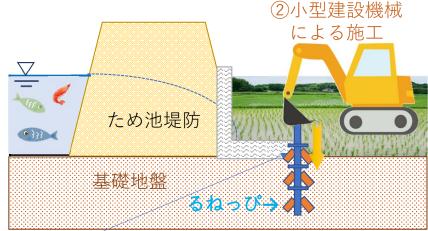
# ●現場適用力の検証

## ①人力による施工

1~2m程度ならハンマーで 人力により押し込む。軟らかい 地盤限定。







### ③擁壁と杭の接合

様々なU型のクランプと呼ばれる 器具が入手可能でコンクリートに ボルトで確実に縫い付ける。

